

阿部新町長が初登庁



2月10日に阿部學雄新町長が、役場へ初登庁しました。午前9時、公用車に送られて、阿部町長が役場正面に到着。ロビーでは町民や町職員らが出迎え、歓迎の拍手にわざました。女子職員から花束が贈られ、阿部町長は顔をほころばせながら、2階の町長室へと向かいました。これから新年度予算案の作成をはじめ、重要な職務が山積しています。阿部町政のスタートに、みなさんの注目が集まる三日でじょうう。

1992年
平成4年

2/15

No.493



広報

か め た

おもな内容

- ▶町長就任のあいさつ (2ページ)
- ▶確定申告が始まります (3ページ)
- ▶18人が成分献血にチャレンジ! (4ページ)
- ▶社会教育だより (5ページ)
- ▶随想 (6ページ)

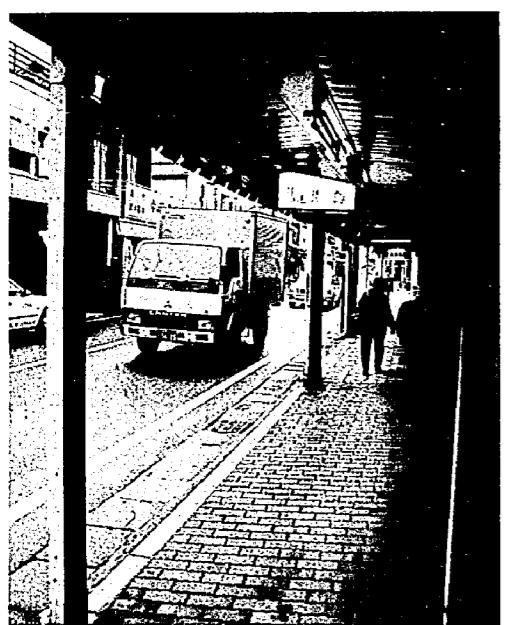
人口のうごき 30,991人 (+29人)

*平成4年2月1日現在 住民登録人口()内は前月比

●男 15,102人(+20) ●女 15,889人(+9) ●世帯数 8,663(+16)

固定資産税 課税台帳の縦覧

●縦覧場所：役場税務課
●縦覧期間：二月一日～二十一日（日曜祝日除く）
時間は午前八時三十分～午後五時（土曜は正午まで）
※三月一日は日曜のため、縦覧できるのは一日からになります。



▲本町通りの雁木
幅が狭く、自転車の通行は危険

選挙人名簿 の縦覧

住宅金融公庫
融資受付中！

農業委員会委員

住宅金融公庫では、個人住

宅建設資金融資の申し込みを受付けています。

●融資金利：五・二%～六・

二%～

※詳しくは、取扱い金融機関におたずねください。

確定申告が始まります

2月17日
～
3月16日

二月十七日から確定申告が始まります。鶴田町では役場・公民館を会場に、先に配布した表のとおり、申告の種類に分けて日程を組みました。また営業業・譲渡関係については、新潟税務署が通知しています。それぞれ指定された日においてください。

所得税の納入方法に、振替便利用すれば、銀行などの預金口座から振替で納税することができますから、納税の手数が少なくて済みます。また、うつかり納期限を忘れて滞納してしまうこともなくなり、たいへん便利です。口座振替をぜひご利用ください。

手続きは、確定申告の納税は、お気軽に税務相談室、または、おたずねください。

●確定申告の納税

平成四年度の固定資産税（土地・家屋・償却資産）の課税台帳を所有者に縦覧します。昨年中に土地売買、交換による異動、または家屋の新增築、減失などのあった方は、この期間中に台帳の登録事項を確認することができます。

●縦覧場所：役場税務課

●縦覧期間：二月一日～二十一日（日曜祝日除く）
時間は午前八時三十分～午後五時（土曜は正午まで）

※三月一日は日曜のため、縦覧できるのは一日からになります。

「夢と活力に満ちた亀田町」

を築くため、全力を尽くす

就任のごあいさつ

亀田町長 阿部 學 雄

このたびの町長選挙におきましては、皆様方の力強いご支援とご厚情によりまして、初当選の栄誉を与えられ、町政の重責を担うことになりました。このうえ

は目前にせまつた二十一世紀を展望し、皆様から寄せられたご期待に応え、「夢と活力に満ちた亀田町」を築くため、

新たな決意と情熱を傾注し、全力を尽くす所存であります。

ご承知のように、時流のテンポは急であります。私はこれらを踏まえまして、公約であります広域都市圏の中核都市をめざした町づくり、文化面・体育面の整備を計りながら、社会教育・生涯教育の充

実に努め、とくに社会福祉の向上には力を入れていく覚悟であります。

私は、「開かれた町政」をモットーといたしまして、皆様との対話やご意見を尊重しながら、住んでよかった町、住みたくなる町を目指して、努力して参ります。

町民各位におかれましては、なにとぞ

今後いつそうのご指導と、ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げまして、就任の挨拶といたします。

たは税務署におたずねください。
●青色申告は
申請してから

認申請書を税務署に提出してください。
●青色申告についてのお問い合わせは、新潟税務署へどうぞ。
☎二二九一二一五一

個人事業者の青色申告には、青色申告控除や、青色専従者控除はじめ、特典を受けることができます。青色申告をするには、事前に税務署の承認が必要です。来年から青色申告にしようという方は、三月十六日までに「青色申告承認」をもつて、努力して青色申告を…

●雁木内は自転車乗入れしないで

物品購入・建設工事
入札の指名参加願い
3月2日から受付

平成4年度に、町が発注する物品購入の入札・見積り参加を希望する人（法人を含む）は、次により参加申請をしてください。なお、建設工事の入札・見積り参加を希望し、平成3年度に申請していない人（法人を含む）、あるいは業種等の追加や変更がある場合も、同じく申請が必要です。

●提出書類…物品関係・建設関係とも、県の定める様式に準じます（町内の業者は町税の納税証明書を添付）

●有効期間…物品関係1か年有効
建設関係1か年有効（平成3年度に申請している場合は平成4年度まで有効）

●受付期間…3月2日から31日まで
●問い合わせ・申請先…役場総務課（内線224）



公民館と私

中島一 長谷川 利美江



人生健康第一といわれます。その健康は、だれも作ってくれません。自分で作らなければなりません。常に向上心を忘れずに生きたいものです。年を取ると家にこもりがちですが、公民館のクラブ活動に参加して、趣味や学習を通じて友達を作り、毎日の生活を楽しいものにしています。それが少しても、公民館や亀田町の活性化につながれば幸いと思います。頑張って通える(死ぬ)までを含い言葉に、公民館へ行こうと思っています。今六年くらい前の事です。手の指先を動かすと、ボケ防止に最高だと聞き、先ず浮かんだのが、公民館の陶芸クラブです。会費と距離を考えました。幸い近くに先輩の方がおられ、今でもお世話になり、またいろいろな知識も高めています。

亀田町陶芸クラブの先生(県展・工芸展など沢山の賞を受賞されている)は、何を作るか紙に書いて、寸法を計りました。私は作品を作りながら、ながら作るよう指導されま

す。私は抹茶茶碗を作ろうと思つても、いびつな井や小鉢になつたり、何遍も交わつて出来上がります。それを見て、先生は、漬け物入れとか、納豆入れだなあといわれます。このごろでは、花器・急須・銘々皿などを作り、たまに使用し喜んでいます。

クラブではお正月に自分で作った茶碗で抹茶を飲みます。その雰囲気がいいです。初窯を開け、一つ出しては、「いい不ー」また出して「いい色」と楽しみが一杯です。ある年が入っていました。「ほかの借りたら」といわれましたが、お願いしてひびの入った茶碗を横にしてお茶を立てても笑いしたこともあります。私は変人なのかもしれません。

ある陶芸家が、「何もない土から形ある新しいものを作り出す素晴らしい魅力を感じました。焼き物はここまでという線が無い。絶えず、一生勉強中。」と話されました。私は大きい大根を選んでいたら、ま

す。私は踊りが好きです。三度の飯よりもとまではいいませんが、今までに沢山習いました。民謡クラブも入っています。私は踊りが好きです。三度の飯よりもとまではいいませんが、今までに沢山習いました。内容の高い研修で親睦も図られ、参加してよかったです。

婦人大学は、友達に誘われて入学しました。講演会・研修旅行・料理講習会・自分たちで作った料理は格別美味しく、その後の忘年会も一段と盛り上がりります。

町主催の婦人体育祭があり、初めて参加しました。一人三脚に出て、びりになり(出なればよかつた)と思つた時、私とペアと組んだ人(若いママさん)が「ありがとうございます」といって、おじぎをされました。私のためにびりになりました。私がためにびりになりました。私は面白く、生きがいを感じます。

皆さんも、自分に合ったサークルを選んで、公民館へ足を運んではいかがですか。

新潟県労働経済セミナー開講

県では、労働経済諸問題について、セミナーを開催します。講師の新井洋氏は、労使関係、労務管理のコンサルタントとして、また「人の育成」を主眼においた指導で定評があります。多数の方の受講をお待ちしています。

とき…3月4日(木)午後2時~4時
ところ…白山会館(新潟市一番堀通町1)
内 容…労働力不足時代の求人対策
講 師…新井 洋氏(現代労務研修所所長・日本労働ペンクラブ会員)
受講料…1,000円
対 象…労働者・使用者及び一般
申込み…2月29日までに住所または勤務先・企業名(組合名)・氏名・年齢・電話番号を官製はがきまたは電話で新潟県新潟労政事務所(〒951新潟市川岸町3丁目18-1 ☎231-8171)まで。
※詳しくは、新潟労政事務所まで。

障害についての講演会&座談会

あじさいの会(障害者保護者の会)では、平成の「赤ひげ」こと、蕉正先生の講演会と座談会を下記の要領で開催します。蕉先生は、主に障害児者の診療で、応診を積極的に行っておられるお医者様です。奮ってご参加ください。

とき…2月21日(金)午後1時30分~
ところ…わかばの家(緑町1・町民グラウンド隣)

演題…「障害者と共に生きる」「自立とは?訓練とは?」
講師…蕉 正先生(沼垂 巢立っ子診療所医師)

※詳しくは、役場民生課、夜間は丸山(☎381-4150)・野村(☎382-3965)までお問い合わせください。

みんなの阿賀野川を考える講演会

北陸地方建設局阿賀野川工事事務所では、みんなの阿賀野川を考える講演会を開催します。

とき…3月19日(木)午後12時50分~
ところ…新津市市民会館

◆学术講演…「阿賀野川治水事業への期待」

講師:岡本芳美氏(新潟大学教授)

◆ゲスト講演…「ムツゴロウ大いに語る」

講師:畠 正恵氏(作家)

問い合わせ…〒956 新津市南町14番28号

建設省北陸地方建設局阿賀野川工事事務所 ☎(0250)22-2211

申し込み…往復ハガキに住所、氏名、電話番号を明記し、「講演会申し込み」と書いて3月9日(月)までに問い合わせ先まで。返信ハガキを入場整理券にかえてお送りします。

※入場は無料です。定員になりしだい締め切ります。

